



**Cleverlearn**  
English Language Institute, Ltd.





## 持ち物と注意事項

### 1、フィリピンの治安について

フィリピンの中では、セブエリア、特にマクタン島は比較的治安が良いと言われております。ただし、セブ市内の繁華街等はスリが非常に多いなど、日本と比較すれば、治安は良くない事が実態です。また、世界中どこを探しても日本以上に治安が良く、清潔に保たれている場所は少ないというのが現実です。海外に出た際、フィリピンに限らず慎重に注意を払うことは必要な事です。高価なバックやおしゃれで華美な服を着て歩いていけば、格好のターゲットになる事は各国共通です、十分にご注意ください。

#### 注意事項

- ・知らない人には絶対についていけない。特に日本語で話しかけてくるような人には注意が必要です。  
(カードギャンブル詐欺等に巻き込まれるケースがあります。)
- ・マンゴースクエア周辺の夜の歩きには十分にご注意ください。そのほか夜の歩きが危険なエリアもございます。  
気になる方は当校担当関原迄。

### 2、病気について

海外留学保険等に入られた方が良いかと思えます。必須条件ではありませんが、毎年数名ご病気になられて、当校から病院へ入院するケースがございます。当校はクリニックがありナースが常駐しておりますので、簡単なクスリ等を処方する事は可能ですが、ドクターは常駐していません。保険がない場合には、診療費や入院費は高額となりますので、ご注意ください。(3日間入院したケースで10万円など)

#### 注意事項

- ・お腹を壊されるケースがよくあります、簡単な胃腸薬や風邪クスリ、頭痛薬等をご持参いただいた方が良いと思えます。
- ・人によって違いますが、外で食事をする際、水や氷、生物には十分に気をつけて下さい。(大丈夫な方もいらっしゃいます。)

### 3、お金について

当校では電気代、水道代も全て含んだ料金体系になっており、追加授業、授業変更などが無い限り、後日精算はありません。しかし学校にずっとこもっているのはいかがかと思えます。多少のお小遣いは必要でしょう。月2万円～3万円程度はあった方が良いでしょう。海水浴等を行おうと考えている方、休日の生活を充実させたい方は、さらに必要かと思えます。様々なリゾートがありますが、違いはありますが場所によっては日本と変わらない値段の場所もあります。

#### 注意事項

- ・大金を人前でひろげるのは、ご注意ください。スリは多いです。
- ・外出の際は、全額持って外出する事はやめるようにしましょう。
- ・Card払いは出来る所と出来ない所がございますが、ほとんど使えないと思っていた方が無難です。  
**その為、空港へ着いたらまず、1万円程度ペソへ両替して下さい。何かあった時に便利です。**

#### あった方が便利な持ち物について

- ・ノート、筆記用具、英語の辞書(電子辞書が便利です。)等は必須です。
- ・初心者の方であれば、中学英語程度の参考書があると良いです。
- ・ドライヤーはございません、個人のものご持参ください。
- ・水着もご持参することをお勧めします。(お気に入りのものがフィリピンにあるか不明ですから、種類もこちらは少ないです。)
- ・ノートパソコン等をお持ちになる方は、延長コードを持ってこられると良いです。コンセントは一人につき1箇所(口2箇所)はありますが、足りないと思えます。
- ・雨季は5月～10月程度、乾季は11月～4月程度ですが、季節に関わらず突然の雨に打たれるケースもあります、折りたたみの傘があると良いでしょう。
- ・フィリピンは熱帯気候になる為、虫は非常に多いです。防虫スプレーは飛行機に持ち込めないと思えます、虫刺され用のクスリがあると良いでしょう。

※ また、これらのものは現地でも揃います。場合によっては当校担当と相談し、現地で揃える方が楽かもしれません。(和英辞書や参考書はフィリピンでは見つかりません!)

## 飛行機搭乗からピックアップまで

基本情報: 当校CELIは、正式名 Cleverlearn English Language Institute, Inc.  
住 所: Cleverlearn Residences, Saac II, Mactan Lapu-Lapu City 6015 Cebu.  
電話番号: +63 (フィリピン国番号) (032) 495-9955  
担当者名: 関原 拓 hiraku.sekihara@celicebu.com

: Front office reservation@celicebu.com

### 入国カードのフィリピンへの渡航目的について

正確には「留学」「語学研修」なのですが、  
ここではHOLIDAY/PLEASURE: 余暇・観光のボックスにチェックを入れてください。

#### 入国審査(Immigration Check)

飛行機から降りると搭乗者は、まず入国審査を通過しなければなりません。

\*入国審査ではパスポートと機内で作成した入国届書を提出します。

- 入学許可書を持っている場合: 訪問目的を聞かれる場合(What is your purpose for visiting?)は“for studying during my holidays”と答えて、入学許可書を見せれば特に問題はなりません。
- もし、入学許可書を持っていない場合は: “訪問目的を聞かれる場合(What is your purpose for visiting?)はfor travel”と答えてください。フィリピンの場合、無ビザで30日まで合法的に滞在できるので問題ありません。ビザについて何か聞かれたら“ I will extend Visa by myself” ビザについては自分で手配します。と答えれば特に問題はなりません。

入国審査の時、質問や点検などはほとんどありませんが、チケットを確認する場合があります。  
必ず印刷された帰国便のチケットも用意しましょう。

#### 手荷物探し(Baggage Claim)

入国審査が終わったら手荷物が取れる場所に行って自分の手荷物を探してください。  
手荷物が紛失、破損された場合は、Lost & Found事務室でお問い合わせください。  
人が込んでいて、同じ形のバックも多いので自分の手荷物が探しにくい場合もありますので、  
取っ手などにハンカチやネームタグなどを目立つように付ける事も良いでしょう。





## 飛行機搭乗からピックアップまで

### 税関審査(Customs)

手荷物を取って出口から出ると税関審査を受けることになります。

機内で作成した税関届書を提出して手荷物を検査するなどの手続きがあります。特別な場合を除きすぐに通過できます。

- もし、空港免税店からカメラ、時計などを購入された場合、税金を賦課する場合があります。フィリピン関税庁の指針によると、フィリピン以外の国から購入した免税品に対して関税(免税適用範囲がありません)を賦課するようになっています。

- 所持している現金の場合、10,000ドルや10,000ペソまでは特に問題はありません。

- 一般的な常備薬を除いた特定医薬品の場合、所持者本人に対する医者処方箋が必須です。処方箋は英文のものを用意して、薬品名と数量も明示されなければなりません。

### ピックアップ担当者に会うまで

空港を出ましたらピックアップ担当者が新入学生を探しに行きますので、道を渡らずに空港を出た場所でそのままお待ち下さい。担当者が学校名のついたウエルカムボードと共に迎えにきます。



写真:写真奥がマクタン国際空港(通称セブ空港)の到着口

学校ウエルカムボードは下記です。(日本人スタッフは空港ピックアップには付き添いません)



機内に持ち込むと良いもの

1. パスポートと往復航空券印刷したもの  
紛失に備えて2枚ずつコピーし別々のカバンに入れて保管してください。パスポートを紛失した場合、証明資料として利用します。
2. 入国カードの書き方とボールペン  
各種ウェブサイト提示される入国カードの記入法をコピーしたものを機内へ持ち込むと記入の際に役立ちます。
3. 学校入学許可証  
入国審査の際にあると便利です。

## 月曜日(初日)オリエンテーリングの流れ

○オリエンテーリングに関しては、各生徒様どのコースでも原則例外なく受講頂きます。

### ■ 集合：8：00am 1F フロントオフィス前にて

校内説明、スタッフの紹介、スクールポリシー(規則)の説明を行います。こちらは全て英語で行われますが、プロジェクター等を用いて分かりやすく説明致します。勿論、内容等のご質問は、各国担当マネージャーへ後ほど問い合わせる事は構いません。

### ■ レベルテスト、及びスピーキングテスト

各生徒さんにたいし、筆記テストとスピーキングテスト(対話形式)を行い、当校でレベルを選定致します。(レベルテストにおいて、希望取得コースが取得出来ない事は御座いません。)

### テスト受ける際に必要な物

- 1、筆記用具(シャープペン、ボールペン、消しゴム)
- 2、辞書(あると便利です。ビギナーの方は必須です)

### ■ 簡単な問診検査

各生徒さんにたいし、簡単な問診検査を受けて頂きます。やはり、体調が一番大切ですので、血圧検査やアレルギー症状への問診があります。当校の常駐のナースによって行われます。その際は、正直にお答え下さい。特に食物関係のアレルギーのある方は必ずご報告下さい。

※日本人常駐マネージャーがおります、英語に自身が無い方はお気軽にお声掛け下さい。

### ■ 校外オリエンテーション

新入生全員が当校のバン(ワゴン車)の乗車し、近くにあるガイサノモール(ショッピングモール)へ向かいます。このショッピングモール内にて、各自の証明写真を撮影して頂きます。これは、当校の担当者も同行いたしますが、ご自分で周囲の方に聞きながら、撮影して来るようなプログラムになっております。当然、分からない場合は担当者に聞いてもらって構いませんが、これも一つの英語を使用するレッスンと捉えております。また、場合によっては、この際に簡単な軽食(スナック菓子など)やシャンプー等の日用品をショッピングモール内でお買い求め頂く事も可能です。

### 校外オリエンテーションに必要なもの

- ペソ貨幣(紙幣)・・・セブ空港に到着した際に、多少のお金をペソに変えておくのと良いです。  
当校でも両替は可能ですが、レートは良くありません。ご了承下さい。

### ■ テキスト配布 と ID作成

レベルテストに応じた、テキストを配布致します。また、同時にチームカラーのTシャツ、IDカード、ランドリーバッグを配布致します。

### 備考：

校内ランドリーは月15kg迄が無料です。(通常は、15kg以内に納まると思います。)

校内Clinic(クリニック)については、月～金まで(土日休み)受け付けております、簡単な頭痛薬や、下痢止め、熱冷まし等の薬は無料で対応致します。但し、ドクター(医者)については週2回、マクタンホスピタルより来校し、ドクターによる問診は有料になります。(保険に入られている方は保険対応可能です。)

以上にて、月曜日のオリエンテーリングは終了になります。

時間割については、その時の入学生徒数によってことなりますので、一概には言えませんが、通常午前8：00amよりスタートし、昼食をはさみ午後4：30pm頃に終了となります。生徒数が少ないと、空き時間が多くなる可能性も御座います。また、多いと拘束時間が長くなります。